

The Ormco Forum powered by Envista Japan Asia Pacific (JAPC)

7 - 8 November 2024
Yokohama, Japan



ご挨拶

スチュワート・フロスト先生(米国)、クリス・チャン先生(台湾)を筆頭に、世界トップクラスの講演者をお迎えし、The Ormco Forumを横浜で開催いたします。

2日間にわたり、最新のパッシブセルフライゲーションブラケットシステムであるデイモン アルティマ システムをはじめ、デイモンクリア2、デイモンQ2、シメトリークリアなど、オームコの技術を活かしたグローバルな最新の臨床をご紹介します。

デイモン アルティマ システムが、多様な症例において歯牙の動きを正確かつ予測可能にコントロールすることで、従来の矯正ブラケットシステムにまつわる長年の課題を効果的に解決し、矯正歯科に革命をもたらすことをご紹介します。

プログラム2日目には、今後の矯正治療に関するグローバルリーダートップ3によるパネルディスカッションも予定しております。

また、スタッフプログラムを11月7日(木)同日開催いたします。

一般歯科とは異なる「矯正歯科特有のスタッフ業務」に注目し、患者様とのコミュニケーション、スタッフ同士のコミュニケーションについて詳しくご講演いただきます。

11月7日(木)夕方より、会場であるWestin Hotel最上階のレストランで、ウェルカムレセプションも予定しております。

ご交流の場として、素敵な時間をお過ごしいただければ幸いです。皆さまのご参加心よりお待ちしております。

エンビスタジャパン株式会社 オームコ



詳細・お申し込みはこちら

www.envistaco.jp

DAY 1 Nov.7(Thu) AM Program

08:00-08:50 受付

09:00-09:15 エンビスタからのご挨拶



Dr. Stuart Frost

アルティメットなシステムが起こす、パッシブライゲーションの革命

この講演では、「デイモン アルティマ」の開発者であるデイモン先生が、なぜパッシブセルフライゲーションに革命を起こそうと決意したのか、そしてそれがデイモン先生の臨床と患者へどのような影響を与えたかについてお話しします。また、このブラケットシステムの貢献によって、ローテーションや側方へのコントロールをより早くし、フィニッシングにおいて三次元的なコントロールのためのワイヤーバンドを最小限にすることで、最適な治療結果を得るための秘訣についてお話しします。

スチュワート・フロスト 先生 アメリカ合衆国 アリゾナ州メサ

パシフィック大学歯学部で歯学博士号を取得し、一般歯科医として5年間勤務しました。顎関節症に関する1年間のフェローシップを修了した後、ロチェスター大学/イーストマン歯科センターで矯正歯科の修了証を取得しました。この10年間フロスト先生は、パシフィック大学矯正歯科プログラムの准教授を務め、ロチェスター大学/イーストマン歯科センターおよびAT STILL orthodontic programsで数多くの講義を行っています。歯列矯正に関する論文を多数発表しており、最近では「The Artist Orthodontist」と題した本を出版しました。この本では、気道に着目した矯正治療、フィニッシング、CBCTがどのように私たちの専門治療を変えたかなどについて述べています。フロスト先生は、矯正歯科分野のオピニオンリーダーとして、講師、コンサルタント、開業医として20年以上の経験を持ち、新しい技術やテクニックを駆使して、真に美しい笑顔を作り続けています。彼は「Artist Orthodontist」(芸術的な矯正歯科医)として広く知られており、どんなに難しい症例であっても、患者一人一人に審美的に美しい笑顔を作り上げることで高い評価を得ています。



五百井 秀樹 先生

デイモン アルティマ システムを用いた日本人成人患者の症例報告

矯正歯科臨床において、患者にとって満足した矯正治療とは、主訴が改善され、美しい歯並びとスマイルを獲得し、治療期間中に不快な痛みや違和感が少なく、比較的短期間で終了する治療と考えられる。矯正歯科医にとって満足した矯正治療は、上記のことに加え、精密な歯の配列および緊密で機能的な咬合の獲得などが挙げられる。今回使用したデイモン アルティマ システムでは、これらの事柄が高次元で達成することができたので報告する。

五百井 秀樹 先生 小倉IOI矯正歯科クリニック 院長 福岡県

1989年 九州大学歯学部歯学科卒業
1995年 九州大学大学院歯学研究科歯学臨床系歯学博士取得
1995年 九州大学歯学部歯科矯正学講座 助手
1999-2001年 米國オクラホマ大学歯科矯正学講座において visiting assistant professorとして留学
2004年 九州大学病院・口腔保健科(矯正歯科) 講師
2015年 九州大学病院・口腔保健科(矯正歯科) 退職
2015年 小倉IOI矯正歯科クリニック 院長
2020年 九州大学歯学部臨床教授
現在に至る



井口 善隆 先生

デイモン アルティマ システムで治療した症例からその特徴を考える

デイモン アルティマ システムを使用した症例から、その特徴を考察します。私にとって、システムを使い始めた初期の症例ですが、そのメリットを十分感じることが出来ました。症例を供覧しながら、その特徴を考えていきたいと思います。

井口 善隆 先生 医療法人善和会 井口矯正歯科 理事長 和歌山県

1999年 大阪大学歯学部卒
2004年 大阪大学大学院歯学研究科修了
2004-2005年 大阪大学歯学部附属病院
2006-2011年 NTT西日本大阪病院歯科口腔外科(矯正歯科担当)
2011年 井口矯正歯科 勤務
2023年 医療法人善和会 理事長
現在に至る



菊池 香織 先生

シンメトリークリアで叶えるストレスフリーな治療

セラミックブラケットは矯正治療に審美性を求める患者に対する選択肢のひとつとして欠かせないものであるが、日々の臨床に取り入れるためには、操作性、快適性、高い治療効果、コストなどのバランスが取れていることが求められる。当院が導入しているシンメトリークリアは、脱落が非常に少なく、快適にディボンディングでき、また様々な観点から、術者、患者の双方にとってストレスフリーな治療を実現していると考えます。

この口演では、シンメトリークリアの特徴や実際の臨床から得た有用性ととも、当院における治療例を紹介する。

菊池 香織 先生 麻布十番矯正歯科室 院長 東京都

1999年 日本歯科大学歯学部卒業
2000年 日本歯科大学歯学部付属病院矯正歯科入局
2003年 医療法人社団至誠会 E-LINE 矯正歯科入社
2005年 医療法人社団至誠会 E-LINE 矯正歯科退社、フリーランスとして矯正治療を行う
2015年 麻布十番矯正歯科室開業
現在に至る

DAY 1 Nov.7(Thu) PM Program

12:30-13:30

ランチ *Westin Hotelの和洋中ビュッフェランチをお楽しみいただけます。

Air way Dentistryのススメ

歯科治療と気道、関係ないと思われるこの二つの事象は、実は密接に関連しています。歯列矯正はもとより、義歯などによる口腔容積の変化は、舌の位置を変化させ、結果的に気道を狭くする可能性があります。これらの気道の変化は全身に悪影響を及ぼすことがあるので要注意です。

歯科治療に際して気道を考える重要性について解説します。



外木 守雄 先生

外木 守雄 先生 亀田総合病院 顎変形症治療センター睡眠外科 センター長 東京都

1983年 東京歯科大学 卒業 歯学博士(1987)
2002年 米国Stanford大学医学部機能再建外科学教室、睡眠外科、客員研究員
2012年 日本大学歯学部口腔外科学第1講座 主任教授
2023年 亀田総合病院 顎変形症治療センター睡眠外科 センター長
日本大学歯学部附属歯科病院 特命教授
神奈川歯科大学 特任教授

現在に至る

DX(デジタルトランスフォーメーション)時代の 矯正歯科におけるCBCTとIOS

デジタルデンティストリーの急速な発展に伴い、CBCTのみならずIOS(インターオーラルスキャナー)の臨床現場での応用については、もはや一般化している感があります。こうしたDX化の流れの中で、矯正歯科臨床における「デジタルセットアップ」の進化は留まる所を知らず、精密かつ繊細なシミュレーションを術者に提供すると共に、生体に安全な治療プランを患者へ提供できる時代となってきています。本講演では、「DEXIS IS 3800W」を用いた当院でのデジタルワークフローに加え、矯正歯科開業医が必ず直面する「保管模型」問題について、私たちが取り組んでいる応用例についてもご紹介させていただきます。



任 剛一 先生

任 剛一 先生 オーラルデザイン下北沢・矯正歯科 院長 東京都

1997年 昭和大学歯学部卒業 昭和大学歯学部 歯科矯正学教室入局
1998年 昭和大学大学院 歯学研究科(歯科矯正学)専攻
2002年 昭和大学大学院 修了(歯学博士取得)
医療法人社団矯友会 理事長 医療法人社団ユニオルソ 理事
デンタルオフィス下北沢 開業
2004年 医療法人社団オーラルデザイン 理事長
2005年 オーラルデザイン下北沢・矯正歯科 開業
2006年 矯正歯科を現医院へ
2021年 現在に至る

『デモンシステム』とTADsを使用したⅢ級治療

骨格性Ⅲ級不正咬合は、一般的に成長期の終了後に、大がかりな矯正歯科治療と矯正治療のための外科処置が行われます。保存的な治療(外科処置を行わない)の場合には、3次的に歯を大きく移動させる必要があります。テンポラリーアンカレッジデバイス(TAD)を歯根間に埋入した場合には、ベースとなる顎骨内で歯列全体を移動させるため限界があります。しかし、上顎および下顎の歯槽外(歯根間ではない)に埋入する歯槽外TADは、成長期の小児から成人まで、幅広い歯列矯正における固定源となりえます。骨格性Ⅲ級不正咬合の多くは、外科処置を行うことなく、管理された効果的な治療により満足のいく咬合を得ることができるのです。

本講演では、デモンとTADを組み合わせることで、重度のⅢ級不正咬合を外科処置なく保存的に治療する可能性をご紹介します。



Dr. Chris Chang

クリス・チャン 先生 台湾 新林市

1996年にインディアナ大学で骨生理学の博士号と歯科矯正学の修士号を取得し、米国歯科矯正学会の認定を受けています。著書に「Jobsology」、共著に「Orthodontics Vol I-IV」、「Clinical Implant Dentistry, I-II」、関連する出版元としては「International Journal of Orthodontics and Implantology (iJOI)」が挙げられます。チャン先生は、非外科的矯正治療、インプラント・矯正併用治療について、世界中で数多くのすばらしい講演を行っています。教育や出版に加え、台湾の新竹市を拠点とするNewton's A Inc.とBeethoven Orthodontic Groupを設立しました。デジタル学習にも熱意を持っており、歯科矯正学とインプラント学に関する一連のビデオコースや、アプリ(iOS)「Beethoven Dental Encyclopedia(BDE)」を制作しました。歯科矯正用アンカースクリューの設計にも積極的に携わっています。



座長
橋場 千織 先生

18:30-

ウェルカム レセプション

*Westin Hotel最上階での美しい夜景とインターナショナルな美味しいディナーをお楽しみいただけます。

※内容の一部・時間帯につきましては、変更の可能性がありますことご了承ください。

9:00-



Dr. Seung-Hak Baek

デimonシステムを用いた抜歯・非抜歯矯正治療のための効率を重視した治療戦略

抜歯・非抜歯の判断は、矯正治療の結果と予後を見通す上で最も重要な要素の一つです。本講演では、効率を重視した矯正治療の概念を理解し、研究結果と治療を終了した症例について検討しながら、抜歯・非抜歯治療に適した治療戦略を立てる方法についてお話しします。

ベク・スンハク 先生 韓国

韓国矯正歯科学会会長、韓国3Dデジタル矯正歯科学会元会長、韓国口唇口蓋裂学会元会長
韓国ソウル大学歯学部歯科矯正学教授であり、米国ニューヨーク大学、USC、UCLAの元客員研究員でもあります。
権威ある歯科矯正ジャーナルに多数の論文を発表されており、Angle Orthod. AJODO, KJOの編集査読委員と、Progress in Orthodonticsの副編集長を務めています。

デimonシステムを使用した効果的な外科的矯正治療

デimonシステムは、計画的なトルクコントロール、ローフリクションのメカニズム、幅広いデimonアーチ、アーリーエラスティックの使用によって、治療目標を達成する上での大きなアドバンテージを持っています。本講演では、デimonシステムを使用することで成功した様々なタイプの左右非対称を伴う症例、顎変形を伴う症例に焦点を当ててお話しします。

アン・ヒョウォン 先生 韓国

韓国ソウル大学歯学部を卒業後、ソウル大学歯学部矯正科で修士号と博士号を取得されました。慶熙大学校歯科病院での研修を経て、現在は慶熙大学校歯科矯正科の専任教員兼准教授であり、スタンフォード大学医学部形成外科客員研究員でもあります。
権威ある国際的な矯正歯科ジャーナルに50以上の論文を発表し、Korean Journal of Orthodonticsの副編集長を務めています。



Dr. Hyo-Won Ahn

『デimonシステム』とTADsを用いた埋伏歯に対する治療

埋伏歯は、我々の臨床ではよく見かけるものです。
埋伏歯を萌出させ管理するには、慎重に計画された外科処置と歯科矯正のバイオメカニクスが必要です。
歯周外科のテクニックであるVISTAに影響を受けたこの手術は、低侵襲で埋伏歯にアクセスすることができます。TADと3Dレバーアームで構成されたシンプルなメカニクスと、主となるアーチワイヤーから独立したフォースシステムは、下顎の深い位置にある水平埋伏歯や、より難易度の高い症例において、効率的で効果的な治療法であると証明されています。



Dr. Chris Chang

12:30-13:30

ランチ *Westin Hotelの和洋中ビュッフェランチをお楽しみいただけます。

今後の矯正治療に関するグローバルリーダートップ3によるパネルディスカッション



Dr. Stuart Frost



Dr. Chris Chang



Dr. Vas Srinivasan

デimon アルティマ システム使用時のコツ

この講演では、デimon アルティマを使用した治療計画、バリエブルトルクの選択、ブラケットの位置決め、ワイヤーシークエンスについてお話しします。また、より効果的に良い結果で治療を終了する方法についてもお話しします。症例は、ガミースマイルや抜歯症例など様々です。ぜひご参加ください。



Dr. Stuart Frost

17:00

終了予定

Nov.7(Thu) STAFF Program

08:00-10:00 受付

09:00-10:00 メインホールで開催の“The Ormco Forum”にもご参加いただけます。

9:00-9:15 エンビスタからのご挨拶

Dr. Stuart Frost

「アルティメットなシステムが起こす、パッシブライゲーションの革命」

10:15-12:30

矯正歯科医院の『衛生士』に望まれること



山地 加奈 先生

患者様とのコミュニケーション、歯科医師のサポート、予防処置など、多岐にわたる歯科衛生士のお仕事ですが、「矯正歯科」特有の業務が多いと感じることがあるかと思います。学校ではあまり学ぶ機会がなかった、新しい治療法が多い、など自分自身の学びにも苦勞するなか、さらに新人教育となると苦勞することが少なくないでしょう。今回は、特にスタッフ間のコミュニケーションとデジタル化に着目し、当院で実践しているVRを活用したスタッフ教育の事例についてもご紹介いたします。

こうざと矯正歯科クリニック 歯科衛生士 香川県

2007年 香川県歯科技術専門学校 卒業
2007年 医療法人社団ゆすか こうざと矯正歯科クリニック 勤務
2007年 歯並びコーディネーター(日本成人矯正歯科学会)
2007年 ホワイトニングコーディネーター(日本審美歯科学会)
2015年 全建会カイロプラクティック事業セミナー修了
2018年 認定矯正歯科衛生士1級(日本成人矯正歯科学会)
2020年 香川大学大学院 地域マネジメント研究科 修了(経営学修士)
2021年 3dデジタル矯正・勉強会3D-Align 講師
2024年 岡山大学大学院歯薬学総合研究科 予防歯科学分野 修了(歯学博士)
現在に至る

12:30-13:30

ランチ *Westin Hotelの和洋中ビュッフェランチをお楽しみいただけます。

13:30-14:30

米国における矯正治療に関わるスタッフの在り方



Dr. Stuart Frost

「The Ormco Forum」のキースピーカーでもあるアメリカ・アリゾナでご開業のスチュワート・フロスト先生に、スタッフマネジメントがもたらしたクリニックへの変化についてお話いただけます。アメリカは矯正治療への関心が非常に高く、多様な文化を持つことから、日本の矯正歯科がさらに発展するヒントが隠れているはず。スタッフ教育など具体的な取り組み、スタッフや患者様の行動変化など、貴重なアメリカでの実例が聞けるチャンスです。

スチュワート・フロスト 先生 アメリカ合衆国 アリゾナ州メサ

この10年間フロスト先生は、パシフィック大学矯正歯科プログラムの准教授を務め、ロチェスター大学/イーストマン歯科センターおよびAT STILL orthodontic programsで数多くの講義を行っています。彼は「Artist Orthodontist」(芸術的な矯正歯科医)として広く知られており、どんなに難しい症例であっても、患者一人一人に審美的に美しい笑顔を作り上げることで高い評価を得ています。

15:00-17:00

矯正治療患者に満足度が高い医療コミュニケーション



濱田 真理子 先生

一般歯科と比べて治療期間が長くなることの多い矯正歯科では、患者さんとのコミュニケーションが長期患者さんの心理的な部分でも重要な影響力を持ちます。今回は、矯正治療に関わる患者満足度の高い医療コミュニケーションの時に活用できる技法を、以下の4つのシーン別に接遇ポイントもまぜてご紹介いたします。

- ① 初診時の丁寧なカウンセリングと説明
- ② 患者教育と口腔衛生の指導の際の秘訣
- ③ 感情的サポートとモチベーションの維持
- ④ 継続的なフォローアップと問題解決

有限会社エイチ・エムズコレクション 代表/一般社団法人エムズワークス 代表理事

1991年 日本大学歯学部附属歯科衛生士専門学校卒
1991年 財団法人日本歯科研究研修協会所属
1994年 エムズデンタルネットワーク起業
1996年 有限会社エイチ・エムズコレクションに改名
インディアナ大学歯学部デンタルハイジーンジャパンプログラムマスター取得
東京医科歯科大学 産学人財育成コース終了
南カルフォルニア大学 ジェントロジー ジェントロジスト通信講座卒業
2020年 一般社団法人エムズワークス 代表理事(キャリア支援)
NLPトレーナー 歯科MG戦略インストラクター/メディカルサポートコーチトレーナー
日本パデル協会パデルアンバサダー

17:00-18:00

“The Ormco Forum”にもご参加いただけます。

18:30-

ウェルカム レセプション

*Westin Hotel最上階での美しい夜景とインターナショナルな美味しいディナーをお楽しみいただけます。



WESTIN[®]
HOTELS & RESORTS

ウェスティンホテル横浜
神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目2-8



Ormco

Driving the Future of Orthodontics
together



みなとみらい線「みなとみらい」駅 1番出口から約6分
JR京浜東北線「桜木町」駅 東側広場から約14分

 **Envista エンビスタジャパン株式会社**

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー
TEL:0120-65-0652(平日9:00~17:00) FAX:0120-65-0653(終日)

www.envistaco.jp

OCCPJ2407V1_OR-S-106